



あき社協

第131号

平成29年10月1日発行

あつたかな人と心がまぎまぎ



ふれあいサロンに
劇団「寿座」登場!

たのしく学ぶ地域福祉講座 —地域福祉でげんきの〇—

地域福祉をサロンの皆さんに分かりやすく知って頂くために、安芸市社協職員からなる「寿座」の寸劇を交えての講座を、土居地区、川北地区の各サロンで開催しました。ご近所の助け合いや地域の様々な活動を通して、地域のネットワークができる様子を、「寿座」が熱演（怪演?）しました。地域の方にも劇に参加していただき、楽しく地域福祉を学んでいただけたのではないかと思います。

地域福祉とは、それぞれの地域で安心して暮らせるよう、地域住民や公私の社会福祉関係者がお互いに協力して、地域社会における福祉課題の解決に取り組む考え方です。地域の暮らしを支えるネットワーク力を高めるため、安芸市では平成29年度から平成33年度にかけて、第2次地域福祉活動計画を進めていきます。



第32回

福祉ふれあいバザー、はじまります！

今年もやります、福祉ふれあいバザー！

安芸市の各社会福祉団体間の交流と活性化を目的に、今年で32回目の開催となります。今年もたくさんのお店を予定しているので、親子揃ってぜひお越しください！

「あき・元気フェスタ」も同時開催！！



と き／平成 29 年 10 月 29 日（日）

9：00～13：00（販売品が無くなり次第終了）

※販売は9：20よりスタート



と ころ／安芸市健康ふれあいセンター「元気館」駐車場

※小雨決行



販 売 品／もち、五目寿司、赤飯、焼き菓子、野菜、焼きそば、アイスクリン、

生栗、引き出物、小物、雑貨、コケ玉、多肉食物寄せ植えなど

※一部、販売品が変更になる場合があります。ご了承ください。



赤い羽根共同募金運動が



10月からスタートします



今年で創設70周年を迎える赤い羽根共同募金運動は、方向性を「参加と協働による『新たなたすけあい』の創造」と定め、取り組みを一層発展・拡大させていきます。

皆様から寄せられたこの募金は、我が町の子ども達、高齢者、障害者などに向けた様々な福祉活動に役立てられています。また、災害が起こった際には、「災害ボランティアセンター」を設置・運営するなど、被災地支援にも役立てられます。

ぜひ、皆様方のご理解とご協力をいただきますよう、よろしく願いいたします。

今年の安芸市の

赤い羽根共同募金目標額

3,480,00円

平成28年度に皆様から寄せられた安芸市地区の寄付金は、地域での敬老会やサロン事業、日本赤十字社や子ども会の活動など、各地域や福祉団体、更生保護団体や障害者施設の社会福祉活動に使わせていただきました。たくさんのご厚意をありがとうございました。

※安芸市では、平成30年1月から3月のテーマ募金は実施いたしません。

平成29年度 第1回座談会を開催しました!

第2次安芸市地域福祉計画・地域福祉活動計画が策定されて、今年度初めての座談会が市内16地区で開催されました。暑い中お集まりいただいた地域の皆様、ありがとうございました。

「担い手不足」、「地域行事への参加者の減少・固定化」など、近年の人口減少や少子高齢化に伴う様々な課題を、地域が主体となってどうやって解決に向けて取り組んで行くかなど、活発な意見交換を行うことができました。

安芸市では、お神輿や獅子舞、絵馬などの伝承行事、地域の方々が集うサロンやサークル、ピアガーデン、自主防災活動など、各地域でその地域らしい素晴らしい活動を行っています。これらの活動を絶やす事なく、次の世代へと引き継いでいく為には何ができるのか、私たち社会福祉協議会も地域の皆様と共に考え、地域福祉のお手伝いをしていきたいと思っています。



24時間テレビ チャリティー募金 ありがとうございました

8月26日・27日に開催された24時間テレビ40「愛は地球を救う」のチャリティー募金にて、今年もたくさんの方に愛をいただきました。また、各福祉団体をはじめ、障害者主体の集まり「ニコスマイル」や高校生にもボランティアとして参加していただきました。皆様からお預かりした募金は、「24時間テレビチャリティー委員会」を通して、福祉支援や災害援助などに役立てられます。たくさんのご協力をありがとうございました。



あき元気応援マイレージの 研修会を開催しました

7月25日(火)、「あき元気応援マイレージボランティア第1回研修会」と「介護予防サポーター養成講座」の同時開催に約20名が参加し、認知症や介護予防について熱心に受講しました。また、傾聴についての研修には「南国きく会」の前田承世様を招き、傾聴の心構えや注意点についてを話していただきました。

3年目を迎えた「あき元気応援マイレージ」の登録者数は、平成29年7月末現在で96名となり、約半数の方が介護施設や保育所などで活動されています。

いつまでも生き生きと輝くために、あなたもボランティア登録をしませんか？また、仮登録研修会も随時開催します。



活動の様子(通所施設の夏祭りにて)

日赤防災訓練のご報告

さる9月3日に開催された「安芸市総合防災訓練」に、赤十字救急法救急員の資格を持つ安芸市社協職員が参加しました。訓練では、地域住民の方や赤十字奉仕団、自主防災組織、看護師など30名の方が、応急手当基礎講習を受講しました。講習では、大規模災害発生72時間以内を想定し、負傷者への応急処置や搬送などを目的に、訓練を実施しました。三角巾を使つての包帯や固定、毛布を使つての搬送など、有意義な訓練となりました。

今後も、災害に備えた訓練を重ねていきます。



敬老の日 おめでとう ございます





井ノ口地区



安芸町地区



奈比賀地区



東川地区



内原野団地地区



江川地区

多年にわたり社会に貢献されてきた高齢者の方々の健康と長寿を祝う敬老会が、各地区で開催されています。今年は、3,864名の方（75歳以上／平成29年4月現在）が敬老会の対象となり、そのうち、100歳を超える方が23名いらっしゃいます。

安芸市13地区で開催されている敬老会では、地域子ども達や有志の方々による余興と共に、食事やおしゃべりを楽しみながら、和やかな時間を過ごされていました。また、敬老会開催のない5地区でも、対象の方に記念品が配られました。

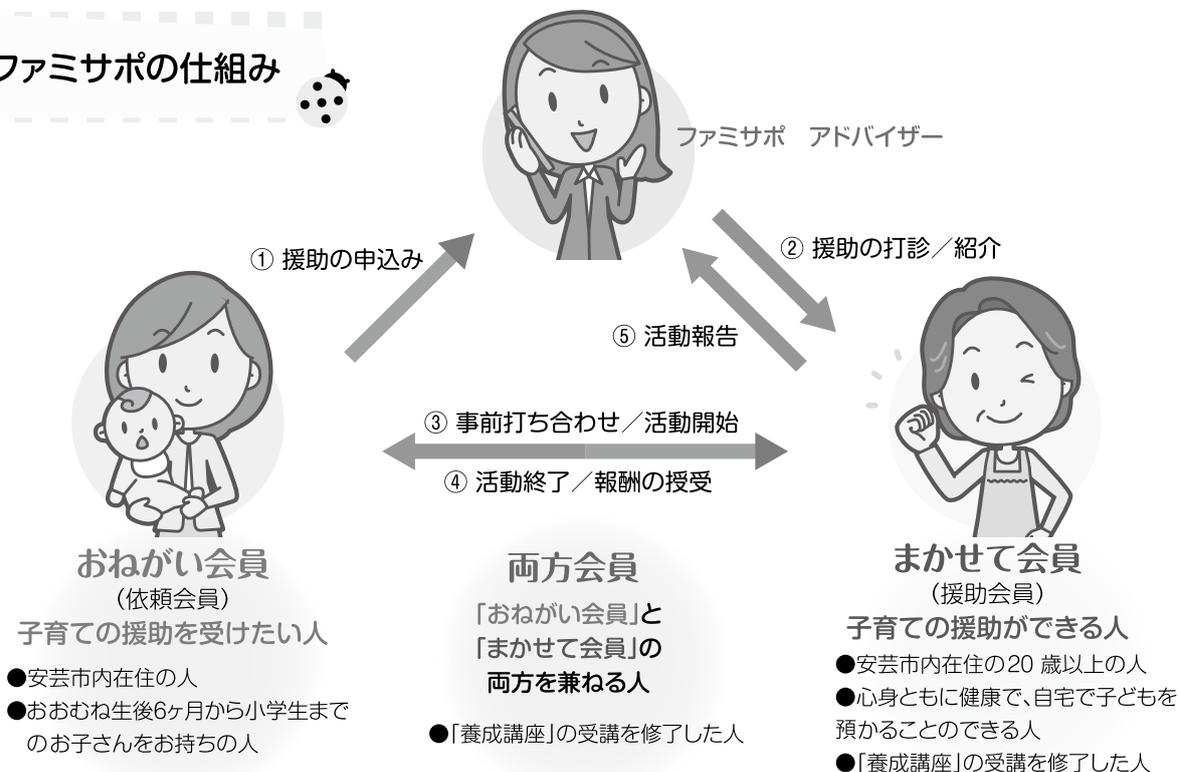
これからも、皆様ますます健康で、有意義な日々を過ごせますよう、心よりご祈念申し上げます。

12月より **会員募集中!**
安芸市ファミリー・サポート・センター
はじまります!

安芸市ファミリー・サポート・センター（ファミサポ）は、「子育ての援助を受けたい人」（おねがい会員）と、「援助ができる人」（まかせて会員）が会員となって、子育ての助け合いを行う有償のボランティアです。きたる12月1日、安芸市でもファミサポがついにスタート！ 子どもを持つすべての家庭が地域で安心して子育てができるよう、会員のみなさまを結び、相互援助活動をサポートします!!

ただ今、両会員を同時募集中！ まずは一度お問合せください。

ファミサポの仕組み



【お問合せ・お申込み】

安芸市ファミリー・サポート・センターみるきい

〒784-0007 安芸市寿町2番8号 安芸市総合社会福祉センター

電話：0887-34-3540 ファックス：0887-35-8549

メール：aki-fs@aki-wel.or.jp

担当：横田、北野（安芸市社会福祉協議会）

まかせて会員
講習会参加者募集!

◆日時

平成29年10月7日(土)・8日(日)
9:00～16:50

◆場所

安芸市総合社会福祉センター

◆参加費：無料

安芸市社会福祉協議会 役員新体制

社会福祉法改正により、安芸市社会福祉協議会の役員体制が新たになりました。今後とも、役職員一丸となり、皆様が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指してまいりますので、何卒宜しくお願いいたします。

◆理事

有光	健夫	山内	正昭	井上眞喜子
小松	繁壽	野町	眞道	佐々木邦和
小松	悟	細川	晃	

◆監事

前田 英海 岡田 耕治

◆評議員

竹島	義信	佐藤	満子	畠山	健
高木	正子	横山	公人	竹部	重夫
野村	靖	一圓	昌佑	滝口	哲
森尾	傳	岡宗	利明		

お家で余っている食品を いただけませんか？

～「もったいない」を「ありがとう」に！～

(社福)高知県社会福祉協議会では、色々な事情で生活に困り、食べるものが無い方に対して「食糧支援」をおこなっています。

日本では、年間5500万トンの食糧を輸入しながら、1800万トンも廃棄しており、その廃棄処分には税金が使われ、また、温室効果ガスの発生源にもなっています。

皆様のお家で余っている食べ物を、ご寄付いただくことで、たくさんの方が救われ、また食品廃棄も少なくなり地球にも優しい支援となります。

皆様のご協力をお願いいたします。

◆ご寄付いただきたい食品

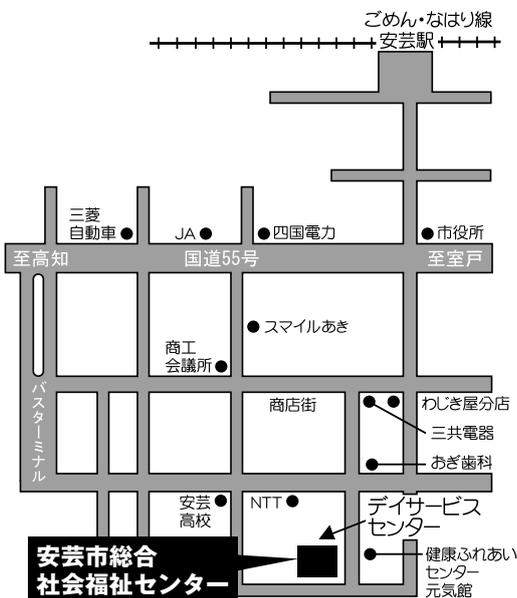
※賞味期限が1ヶ月以上あるもので以下の物

- ◆缶詰 (おかずになるもの)
- ◆レトルト食品
- ◆防災食など買い替えて、余っている保存食
- ◆常温保管ができるもの

◆受付窓口

(社福)高知県社会福祉協議会 安芸駐在
(安芸市総合福祉センター内)
安芸市寿町2-8 担当: 谷村
☎090-5914-6830 (直通)

缶詰1個から
受付しています!



急遽結成した劇団「寿座」。地域福祉担当職員が役者となり、地域のサロンにて、「地域で作る助け合いの輪」を寸劇で披露しました。立ち位置を間違えるは、セリフは飛ぶのはドタバタ劇でしたが、要望があればあなたも地域のまちにも伺います！(北野)



社会福祉法人 安芸市社会福祉協議会 (総合社会福祉センター内)

〒784-0007 安芸市寿町2-8 TEL35-2915 FAX35-8549
URL: <http://www.aki-wel.or.jp>

安芸福祉人材バンク (総合社会福祉センター内)

〒784-0007 安芸市寿町2-8 TEL35-2915 FAX35-8549

在宅介護支援センターはまかぜ (総合社会福祉センター内)

〒784-0007 安芸市寿町2-8 TEL32-0100 FAX35-0103

ホームヘルプステーションあき (総合社会福祉センター内)

〒784-0007 安芸市寿町2-8 TEL37-9333 FAX35-8549

デイサービスセンターはまちどり

〒784-0007 安芸市寿町2-3 TEL35-8188 FAX35-8187

訪問入浴ステーションあき

〒784-0007 安芸市寿町2-3 TEL35-8188 FAX35-8187

障害者相談支援センターあき (総合社会福祉センター内)

〒784-0007 安芸市寿町2-8 TEL35-2915 FAX35-8549

生活相談支援センターあき (総合社会福祉センター内)

〒784-0007 安芸市寿町2-8 TEL35-2915 FAX35-8549

ミニデイ・サロン活動のご紹介

高齢者の健康づくりや地域の子ども達との交流会など、安芸市内15カ所で行われているミニデイ・サロン活動。今回は、「あすなろ会」をご紹介します。



あすなろ会

毎週水曜日、福祉センターを拠点に活動を行う「あすなろ会」。利用者さん8名のうち4名が90歳を超えており、そのうち最高年齢が97歳という、何ともお元気なグループです。

まだまだ残暑厳しい8月下旬、安芸市総合社会福祉センターで活動を行う「あすなろ会」の皆さんが、川北小学校の児童と一緒に茶道を行うという事で、早速おじゃまして来ました。普段は、手芸や折り紙、体操や花植えなど、和気あいあいとした雰囲気が印象的な「あすなろ会」の皆さんも、この日は少し背筋がピンとなるような趣ある空間で、子ども達が点てたお茶と一緒に、お茶菓子とおしゃべりを楽しんでいました。

こちらの「あすなろ会」の皆さん、平均年齢が89歳というから驚きなのに、センター2階の活動場所まで、階段を使って上がるというからさらに驚き！ 皆さん本当にお元気で、表情もイキイキと明るく、毎週の活動を楽しんでいるようでした。

「あすなろ会」の皆さん、今後も変わらずお元気で活動を続けていってください！

ひとりで悩んでいませんか？

安芸市社会福祉協議会は、「福祉総合相談所」を開設、運営しております。日常生活をするうえで困ったこと、悩みごとなどありましたら、是非ご利用下さい。

- 場 所** 安芸市総合社会福祉センター 1階 相談室 (☎ 35-2915)
※年金相談は、2階中会議室にて開催
- 相談内容** 児童に関する相談・障害に関する相談・心配ごとに関する相談
人権に関する相談・行政に関する相談・生活福祉に関する相談など

専門相談日程表

人権相談	毎月第1木曜日	10:00~15:00	人権擁護委員
障害相談	随時	8:30~17:30	障害者相談員
年金相談	毎月第1木曜日	10:00~15:00	南国年金事務所
行政相談	毎月第3水曜日	10:00~15:00	行政相談員
司法書士相談	毎月第1、第3土曜日	要予約/ 088-825-3143	司法書士会
D V 相談	毎月第2、第4金曜日	10:00~15:00	カウンセラー
生活相談	月曜~金曜日 ※祝日及び年末年始を除く	8:30~17:30	生活支援員 就労支援員

- ◆秘密は堅くお守りします ◆相談は無料です
- ◆相談日が変更になる場合もあります (祝祭日・年末年始など)



お電話による相談も受け付けています。ひとりで悩まず、どんな事でもご相談ください。